

令和4年度入学式挙行！！

入学式

令和4年度入学式が98名の新生を迎えて挙行されました。入学式では来賓や在校生は同席できなかったものの、多くの保護者が見守る中、新生の入場からスタートしました。真新しい制服を身にまとい緊張した面持ちで入場し、学級担任からの呼名では元気な返事で応えていました。その中で新生代表として高崎小春さんがあいさつを行いました。はっきりした口調で素晴らしいあいさつでした。新生の返礼の様子や人の話を聴く態度を含め、本部小学校・瀬底小学校で着実に成長



してきた新生だと感じました。また保護者を代表して、高崎進様よりごあいさつをいただきました。保護者を代表して学校への期待を込めたあいさつを頂き感謝申し上げます。子ども達への深い愛情と保護者の責任感、学校への期待の大きさがうかがえるあいさつで、身が引き締まる思いがしました。今後とも学校と協力しながら生徒の健全な成長のために御協力をお願いします。下の文章は新生代表のあいさつ、裏面は生徒会長西平煌君の歓迎のあいさつです。本部中では月目標の取組をとおして自治力を高め学校をよりよくする取組みを進めています。新生も生徒会の一員としてさらに高みを目指す本部中を創っていきましょう。



新生代表あいさつ

新緑が萌えるうりずんの季節に、私たち98名の新生は、無事に本部中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような素晴らしい式を開いてくださり、本当にありがとうございます。

新しく始まる本部中学校での生活に、希望と期待で胸がいっぱいです。私は中学校生活で楽しみなことが2つあります。1つ目は部活動です。小学校から続けてきた野球部に入りたいです。中学校では小学校の頃よりレベルが上がります。練習も厳しくなると思いますが、新しい仲間と、高いところをめざして一生懸命頑張りたいです。2つ目はクラスができることです。私が卒業した瀬底小学校は1クラス9人の小規模校でしたが、本部中学校は3クラス98名になります。たくさんの人と関わりながら、新生皆で協力し、支え合い、将来の為にしっかりと学んでいきたいです。

先生方、先輩方、保護者の皆さま、これからご指導よろしくお願ひします。時には間違った道へ進もうとしてしまうこともあるでしょう。その時は優しく力を貸していただけたら嬉しいです。

令和四年四月七日
新生代表 高崎 小春



在校生代表歓迎の言葉

暖かな日差しが差し込み、春の訪れを感じる今日、本部中学校に新しい仲間を迎えることとなりました。第七十七期生の皆さん、入学おめでとうございます。

さて、今日、三年間の中学校生活がスタートしました。皆さんは今どのような気持ちで式に臨まれているでしょうか。コロナ禍により行事が規制されたり、休校になったりと、小学校卒業から中学校入学への気持ちの切り替えが難しかったかもしれません。

この4月は小学校とはちがう新しい環境に対し大きな不安の方が大きいかもしれません。しかし、そんな皆さんの助けになってくれるのが先生方や友達、先輩方です。ですから、不安なことやわからないことがあれば、遠慮せず私たちと先生方や上級生を頼ってください。私たちは皆さんが一日も早く中学校生活に慣れるように協力したいと思っています。さて、中学校には小学校と違う点がいくつあります。第一は学習面です。中学校は各教科によって担当教師が変わり、それぞれの教科の特色ある授業を受けることができます。そして定期的に実力テストがあるので、十分に準備をして自分の力を出し切れるようにしましょう。

第二は部活動です。運動部も文化部も技術面だけでなく、学年を超えた強いつながり

や精神面での成長をかんじることができると思っています。

第三は学校行事です。運動会や合唱コンクールなど様々な行事が行われます。新入生歓迎球技大会や運動会では同盟学級の生徒が中心となって取り組み、クラスや学年、学校全体の絆が深まります。どの行事も大変ですが、小学校の時とは違う魅力を感じることでしょう。他にも本部中学校には様々な取組がたくさんあるので、これからの新しい生活の中で自分から挑戦して新たな自分を見つけたいと思います。そしてこれまで先輩方が築いた歴史を更に進化させて、本部中学校が輝き続けるように、私たちと共に助け合い頑張っていきましょう。

第77回 入学式

本部町



令和四年四月七日
在校生代表 西平 煌